



わすれられない おくりもの

校長 藏重 佳治

国立第四小学校に着任して3年、卒業する6年生に対して、「自分自身の小学校生活を振り返り、1日1日をしっかりと目標を持って生活して欲しい」との願いを込めて、毎年、この「わすれられない おくりもの」に取り組んでいます。1年目は「あいさつ」、2年目は「校旗掲揚」でした。その年その年の子供たちの考えや取組みを尊重するとともに、「あいさつ運動」では2つの看板を設置したり、「校旗掲揚」では毎日掲げていた校旗を額にいれ中央玄関に掲示したりしながら、その功績を称えてきました。それは、先輩からの「わすれられない おくりもの」を大切に、本校のよき校風・伝統にして受け継いでいきたいからです。

先週、学校公開日(2月21日)に、6年1組で授業をいたしました。日常的に授業参観はしていましたが、子供たちを前にして1時限の授業を担当するのは10年ぶりで、いささか緊張しましたが、子供たちはとても真剣に授業を受けてくれました。授業の内容は、「将来に向けて」と題して、2つの「論語」から考えました。その「論語」とは、

- 子曰わく、躬自ら厚くして、薄く人を責むれば、
則ち、怨みに遠ざかる。
- 子曰わく、これを如何、これを如何と曰わざる者に
吾これを如何ともすること未きのみ。

この「論語」の意味から、今までの自分の生活を振り返り、そして将来に向けてどのように生きていくかを考える授業です。授業を終え、子供たちに感想を求めると、


- 自分は、もっと相手の気持ちを考えながら、これからも過ごしていきたい。
- これからの生活の中で、常に「志」をもって生活していきたい。
- 自分にきびしく、いつも「どうして」「なぜ」と考えながら、物事の本質を求めていきたい。
- 毎日、目的をしっかりとって、充実した日々を過ごしていきたい。等々

本来なら、全ての子供たちの感想を紹介したいところですが、限られた紙面ですので、何人かの感想を要約して載せさせていただきました。この子供たちの感想を読んだとき、このような難しい課題にも、しっかりと向き合い、自分なりの答えを出せることに、今年の6年生の逞しさを感じました。また同時に、中学校に進んでも、きっと強い志をもって様々な課題に挑戦してくれると確信しております。


3月は、1年生から4年生が17日間、5年生から6年生が18日間の登校のみとなっています。ここまでしっかりと下級生のお手本として学校生活を送ってくれた6年生の存在こそが、今年の「わすれられない おくりもの」として、下級生の記憶に残っていくと思います。一生懸命に取り組んでくれた6年生、本当にありがとうございました。

(3月の生活目標) 相手のことを考えて話そう

〔3月の行事予定〕

2日(月)	6年生を送る会練習	12日(木)	授業参観保護者会(1・2年)
3日(火)	6年生を送る会練習		薬物乱用防止教室(6年)安全指導
4日(水)	6年生を送る会前日準備(5年生)	13日(金)	卒業式練習開始
5日(木)	6年生を送る会(③④校時)	18日(水)	出前授業(4年)
6日(金)	授業参観保護者会(5・6年生)	19日(木)	入学式練習開始
9日(月)	委員会 地区長会	20日(金)	卒業式準備(5年6校時)
10日(火)	避難訓練 授業参観保護者会(3・4年) とちの実指導終了	21日(土)	春分の日
11日(水)	地区児童会 	23日(月)	給食最終 卒業式予行(5・6年)
		24日(火)	修了式 B時程
		25日(水)	卒業式

〔春季休業日～平成27年度当初の予定〕

	3月26日(木)～4月5日(日)	春季休業日
	4月3日(金)	新学期・入学式準備(新6年生登校)
	4月6日(月)	始業式 入学式

〔フラワーアレンジメントを楽しもう(1年生)〕 向井美紀副校長 1年担任 熊本幸代

1年1組 生活科担当 大森しず子

2月20日(土)の学校公開に、花育の一環として、フラワーアレンジメント教室が行われました。

はじめに花屋さんから花の名前と産地などの話がありました。一人当たり用意して下さった花はスイトピー2本、桃の枝、ガーベラ2本、デンファレ2本、レザファン2本。春を感じさせる花々でした。

自分で花を選び、作ってきたペットボトルの花びんに、フラワーアレンジをしていきました。注意深く長さを考えて切る様子は真剣そのものでした。出来上がると思わず、きれいねと歓声が上がりました。

子ども達の笑顔も花のようにやさしい笑顔になりました。



〔2年生集会(2年生)〕 2年担任 山中政尚 佐藤衣莉

2月13日(金)に、2年生集会がありました。2年生として成長した姿を皆さんに見ていただくために、一生懸命練習してきました。学芸会で歌った「あしたの日記」と「あしたはきっと」を笑顔で歌ったり、運動会で踊った「ヘイ! 4小天国」を元気いっぱいには踊ったりして、1年間の行事を振り返っていきました。最後に、今音楽の授業で練習している「ゲラゲラポーのうた」の発表を行いました。鍵盤ハーモニカと歌、そして堂々とした踊りで、会場を盛り上げることができました。発表後に沢山の拍手を浴びて、誇らしげな子供たちでした。



〔校外学習(3年生)〕 3年担任 星野理 大道なおみ

2月5日(木)雪の降る中、社会科の校外学習で国立郷土文化館へ行ってきました。「くにたちの暮らしを記録する会」の皆さんが昔の国立について話をしてくださったり、「昔の暮らし体験」として背負いかご、しょいばしご、洗濯、石臼ひきなどを体験したりしました。中でも子供たちが意欲的に取り組んでいたのは、縄ない体験でした。説明を真剣に聞きながら自分だけの縄を完成させることができました。最後はその縄を使ってのなわとびをするなど、充実した時間を過ごすことができました。



【二分の一成人式（４年生）】

４年担任 中田真理 塚野 亮

４年生の最後のイベントは、二分の一成人式です。この日に向けて１２月から、実行委員の６人を中心に子供たちのアイデアを生かしながら、心に残る会を企画しました。

それぞれの成長を振り返り、支えてくださった方に感謝の気持ちをもつとともに、これからの未来に向かって決意を新たにすることが出来る会になったようです。

特技披露会や歌・リコーダーでは、子供たちの生き生きとした姿に思わず目頭を押さえている方もいらっしゃいました。

ご参観の皆さま、ありがとうございました。



【四小タイム～幼稚園児との交流～（５年生）】

５年担任 副島啓介 林 悦子

５年生は毎年この時期に、主に以下の２つのめあてをもちながら東立川幼稚園との交流学習をしています。

１つ目は、「幼稚園児のみなさんに、小学校に対する期待を膨らませてもらうこと」です。楽しく遊んだり、校舎内を探検したりしたことで、４月からの小学校生活が楽しみになったと思います。

２つ目は、「５年生の児童が、新６年生になることを意識できるようにすること」です。かっこよくて頼れるお兄さん・お姉さんとして、幼稚園児とふれあっていた姿がとても素敵でした。これなら４月からもしっかりお世話できるでしょう。

校舎内に、温かく幸せなときを感じられる一日となりました。



【高齢者との交流（６年生）】

６年担任 金子嘉良 佐々木朝子

６年生は毎年、この時期に総合的な学習の時間で、北センターを訪問し「高齢者の方との交流」をさせていただいています。

センターではぬり絵を手伝ったり、カレンダーを作ったり、お雛様づくりをしたりと多くの場面で、活躍の場面をいただきました。

「くにたちカルタ」では、児童が札を読み、高齢者の方々とカルタで遊びました。その中で高齢者の方々と児童の両方が驚いていたのは「日本初 キウイ栽培 発祥地」というカルタでした。

楽しく交流ができたようで、児童からは「また行きたい」という声が多数聞こえてきました。とても良い体験ができたと思います。



【一心に駆け抜けたマラソン旬間】

担当 大道なおみ

２月６日～２月２７日の間、中休みに全校でマラソンに取り組みました。低学年、中学年、高学年、それぞれ決まったコースを３分間走ります。

日を追うごとに、自分の成長を友達に話しているのを耳にすることが増えてきました。「ペース調節ができるようになって歩かなくなったよ」「昨日は４周にぎりぎり届かなかったけど、今日は４周を超えたよ」など、自分との勝負を楽しんでいる様子が見られました。

寒そうに肩をすくめて校庭に出てきた子供たちですが、終わって校内に戻る時には体も心も温かくなったようで、晴れやかな顔をしていたのが印象的でした。



今年度も、本校の教育活動にご理解・ご協力くださりましてありがとうございました。